## 子育て中のママの声②

「妊娠中から一人ひとりを大切にした相談支援」～小鹿野版ネウボラ～

- 妊娠期の頃から保健師等の訪問があり、会える機会が多いため、何か困ったことがあった時はスムーズに相談できる。
- 管理栄養士や保健師がその都度訪問に来てくれて、すぐに相談ができるところが良い。悩みがすぐに解決できる。子どもが小さい頃は出かける準備が大変。訪問に来てくれるところが良い。
- 妊娠・出産後と保健師の訪問があり、相談が手厚い。
- 乳幼児健診の時に親切で丁寧に対応してくれる。他の地域の健診より、細かく見てくれている。

## 乳幼児健診

3カ月・6カ月・9カ月・12カ月児を対象とした乳児健診、1歳6カ月・2歳児健診、3歳児健診、5歳児健診を行い、生まれてから就学前までのお子さんの成長を応援しています。健診会場では様々な相談が可能です。

■保育士とのふれあい遊び

■歯科衛生士による歯の相談（9・12カ月児）

■図書館から絵本のプレゼント!（ブックスタート・ブックスチャレンジ）

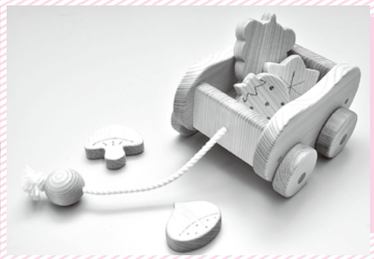
■成長の様子を保健師や管理栄養士と確認

子育て相談にも応じます!

■木育事業 NEW

秩父産木材で作ったおもちゃをプレゼント!(3カ月児)

※平成31年4月2日以降の出生児が対象です。



▲ちちぶの幸　※おもちゃについては、変更になる場合があります。

**木育とは…**

子どもから大人までを対象に、木材や木製品とのふれあいを通じて、木に対する親しみや木の文化への理解を深め、木材の良さや利用の意義を学んでもらうための教育活動のことです。

■乳児健診以降の特徴的な内容!

**【1歳6カ月児健診】**
管理栄養士からおやつの試食があります!

**【3歳児健診】**
視能訓練士がお子さんの眼の発達を確認します!

**【5歳児健診】**
就学前の説明(学校教育課)や臨床心理士への相談ができます!

■離乳食訪問相談

育児に慣れた頃、5カ月になるとそろそろ離乳食がスタートします。「何を食べさせたらいい?」「料理は苦手なんだけど、大丈夫かな?」「嫌がったらどうしよう」など、そんな心配に管理栄養士がお子さんや生活スタイルに合った離乳食の相談を行います。

## 小鹿野町への移住者の声

「澄んだ空気と温かい地域の人々　イイとこモリモリ小鹿野町!!」

旦那さんの宏樹さんと息子の丈くん

**工藤エレナ**さん

空気がきれいであることが小鹿野町に移住しようと思ったことの1つにあります。都内から2時間程で来られるため、観光がてら友達が家に来ることも多いです。

引っ越してきて隣近所にあいさつに行くとき、大家さんが一緒に来てくれました。とても心強かったです。地区の班長が地域のことやお祭りのことをいろいろ教えてくれました。お祭りが好きなので参加できてとても嬉しいです。

よく、ベビーカーに子どもを乗せてお散歩します。都会だと人ごみの中大変な思いをして行く道も、小鹿野町ではゆったりとお散歩することができます。バスも手を上げたら乗せてくれるし、乗り降りも運転手さんが手助けしてくれます。すれ違う人たちや仕事中の人も声をかけてくれます。飲食店も1階のところが多く、ベビーカーでも入りやすく、店員さんも歓迎してくれます。普段は子どもと二人で過ごすことが多いため、声をかけてくれることがとても嬉しいです。声をかけてくれることで、地域に見守られているなと思います。

## 子育て中のママの声③

子どもとお母さんの強い味方、子育て支援センター

- 子どもが遊べる場だけではなく、お母さんや先生たちとも話ができる。先生がいつも見守ってくれる安心感がある。
- 季節の行事や工作などたくさんのイベントがあり、幼稚園や保育所に入る前の集団の良い経験となる。友達も増える。
- 保育園や幼稚園にいくまで、同じ年くらいの子と接することができる。
- 広くてたくさん遊べる。絵本も種類があって借りることもできて良い。他の友達との交流ができ、子どもの成長を感じられる。毎月体重が測れるところも良い。
- 周りに子どもがいないため、遊ぶところがあるのが良い。友達もできるので、幼稚園に行っても安心。

## まだまだあります!子育てサポート

■小学校に入学したら…

- **教材費の一部補助**

当該学級の全児童・生徒が必ず購入することになっている準教科書、副読本的図書、ワークブックなどに要する費用を全額補助します。
※そろばん、ハーモニカ、笛、書道道具、家庭科教材などは対象外

- **給食費の全額補助**

小学校入学から中学校卒業までの間の全額を町が補助します。

■高等学校に入学したら…

- **鉄道・バス通学定期券購入費の一部補助**

公共交通機関等を利用して通学する高校生等に対して通学定期券購入費の一部を補助します。

**対象**●町内に住所がある高校生等又は県立小鹿野高校に通う生徒で同種の補助制度がない市町村に住所のある人

今回「子育て中のママの声①②③」にご協力をいただいた皆さん（名前の順）

梅澤郁枝さん、神田沙紀さん、栗原美紗さん、黒沢冬美さん、坂本友加さん、島崎瑛梨奈さん、豊田宏美さん、茂木由伎さん、山口道子さん、吉田恵美さん

子育て支援センター 楽しいこといっぱいあるよ!

柏餅をペッタン貼り付けて遊びました。

パラシュート遊びで風を受けて気持ちよかったよ。

お母さんに「ぴょーん」をしてもらう子ども達のいい表情を見てください。

作ったこいのぼりを持って、「はいチーズ!」

※子育て支援センターの事業については、次のページをご覧ください。